

ビジクリア配合錠

【この薬は？】

販売名	ビジクリア配合錠 Visiclear Combination Tablets
一般名	リン酸二水素ナトリウム一水和物 (Monobasic sodium phosphate monohydrate)、無水リン酸水素二ナトリウム (Dibasic sodium phosphate anhydrous)
含有量 (1錠中)	リン酸二水素ナトリウム一水和物 734.7 mg、無水リン酸水素二ナトリウム 265.3 mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、経口腸管洗浄剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、水またはお茶といっしょに飲むことで、腸管内容物を排泄させ大腸内視鏡検査をしやすくします。
- ・次の目的で処方されます。

大腸内視鏡検査の前処置における腸管内容物の排除

- ・この薬は、自己判断で飲む量を減らしたりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬により、急性腎不全がおこることがあります。
- この薬により、重篤な不整脈やけいれん等があらわれることがあります。
- 類薬で、腸管穿孔（ちょうかんせんこう：腸に穴があく）がおこることがあるので、排便や腹痛などの状況を確認しながら慎重に使用します。腹痛などの症状

があらわれた場合は飲むのをやめ、ただちに医師または看護師に伝えてください。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】、【この薬の使い方は？】、【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・ 透析中の人を含む腎臓に重篤な障害のある人
- ・ 高血圧症と診断されている高齢の人
- ・ うっ血性心不全や不安定狭心症の人
- ・ QT延長症候群、重篤な心室性不整脈の人
- ・ 腹水のある人
- ・ 胃腸管閉塞症（胃や腸が詰まった状態）や腸閉塞（腸が詰まった状態）の疑いがある人
- ・ 腸管穿孔（腸に穴があいた状態）または腸管穿孔の疑いがある人
- ・ 中毒性巨大結腸症（腸が異常に大きくなった状態）の人
- ・ 過去にこの薬に含まれる成分で、過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・ 高齢の人
- ・ 高血圧症と診断されている人
- ・ 著しい脱水の人
- ・ 腎臓に障害のある人
- ・ 腎臓を流れる血液量・腎臓の機能に影響がある薬（利尿剤、アンジオテンシン変換酵素阻害薬、アンジオテンシン受容体拮抗薬、NSAIDs等）を使用している人
- ・ 慢性炎症性腸疾患が急激に悪化している人
- ・ 急性心筋梗塞をおこしたことがある人、心臓手術（冠動脈バイパス手術等）をしたことがある人
- ・ 弁膜症、心筋症、不整脈等がある人
- ・ 過去に心筋症、QT延長、不整脈のコントロールができなかったことがある人
- ・ けいれん発作をおこしたことがある人、けいれん発作をおこす危険性が高い人
- ・ がんこな便秘の人
- ・ 過去に腹部の手術を行った人
- ・ 過去に腸管狭窄（腸が狭くなって、食べたものが通りにくくなった状態）や腸管憩室（腸に袋状のくぼみができただ状態）と診断され、今も腹痛や下血等がある人
- ・ 過去に薬による過敏な反応を経験したことがある人

○副作用があらわれたときに対応が困難な場合があるので、一人では飲まないでください。

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

○他の薬を使用している場合は、その薬の使用時間について医師または薬剤師に相談してください。

○この薬を飲む前日あるいは飲む前に通常程度の排便がない場合は、医師または薬

剤師に相談してください。

○妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。

○他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲む予定であることを医師または薬剤師に伝えてください。

【この薬の使い方は？】

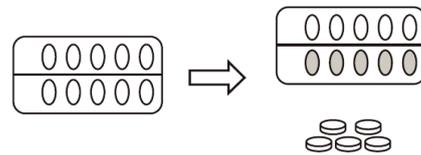
●使用量および回数

- ・ 大腸内視鏡検査の約4～6時間前から飲み始めます。
- ・ 1回あたり5錠ずつを、200mLの水またはお茶とともに15分ごとに計10回飲みます。
- ・ 高齢の人は、1回分の5錠を15分以内で数回に分けてお飲みください。

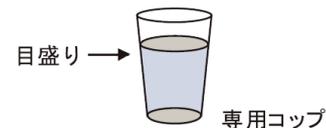
●どのように飲むか？

① 10錠入りのPTPシート5枚、専用コップ(200mL目盛り入り)、チェックシート(裏面)を用意します。

② 薬5錠をPTPシートから取り出します。



③ 水またはお茶(医師の指示に従ってください)を専用コップの200mLの目盛りまで入れます。



④ 取り出した5錠を用意した水またはお茶で15分以内にお飲み下さい。

注意 1) コップの中の水分は全てお飲み下さい。

2) お薬を飲んでいる間は、指定された量以上の水分はとらないで下さい。

3) 高齢者およびお薬が飲みにくい方は、15分以内で5錠を数回に分けてお飲み下さい。

⑤ チェックシートに記入します。

⑥ 15分毎に②～⑤を繰り返し、計10回お飲み下さい。

[飲むときの注意点]

- ・ 検査前日の夕食は、この薬を飲む時間の約12時間前までに終わらせます。
- ・ 検査前日の夕食後は絶食します。
- ・ 脱水を予防するために検査前日の夕食後からこの薬を飲む前、あるいはこの薬を飲み終わった後にも適度な水分(水、お茶など)をとってください。
- ・ この薬を飲んでいいる時に、気分が悪い、吐き気、嘔吐(おうと)、腹痛、顔が青ざめる、めまい、寒気、じんましん、息苦しい、顔がむくむなどの症状があらわれた場合は、ただちに飲むのをやめ、医師または看護師に相談してください。また、飲み終わったのちにこのような症状があらわれた場合も、ただちに受診してください。
- ・ この薬を飲む時は、次の飲み方/排便チェックシートで症状や排便状況を確認してください。

飲み方／排便チェックシート

回数	飲み始めた時間	間隔	飲み方		排便の有無と回数
			飲めなかった場合は、すぐに 医師または看護師にご連絡下さい。		
1回目	時 分	 15分  15分  15分  15分  15分  15分  15分  15分  15分  15分	1回 5錠を 200mLの 水または お茶 で飲む	飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
2回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
3回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
4回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
5回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
6回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
7回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
8回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
9回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回
10回目	時 分			飲めた ・ 飲めなかった	無 ・ 有 () 回

下記の様な症状があらわれた場合はすぐにお薬を飲むのを中止し、医師または看護師にご連絡下さい。

- ・気分が悪い
- ・お腹が痛い
- ・めまいがする
- ・息苦しい
- ・吐き気がする
- ・お腹がはる
- ・じんましんが出る
- ・胸が痛い
- ・吐いた
- ・寒気がする
- ・顔が青ざめる
- ・動悸がする
- ・体がだるい

など

●飲み忘れた場合の対応

指定された時間に飲み忘れた場合は、医師または看護師に相談してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または看護師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ この薬を飲むときの水またはお茶の量は必ず守ってください。
1回あたり200mLより大量の水で飲むと、けいれんや意識障害がおこることがあります。また、1回あたり200mLより少なすぎると、脱水になることがあります。
- ・ 脱水を予防するために検査前日からこの薬を飲む前、あるいはこの薬を飲み終わった後にも適度な水分（水、お茶など）をとってください。
- ・ 類薬で、腸管穿孔（ちょうかんせんこう：腸に穴があく）がおこることがあるので、この薬を飲んで排便があった後も腹痛や嘔吐（おうと）が続くときには、ただちに飲むのをやめ、受診してください。
- ・ この薬を飲んだ後に、重篤な急性腎不全があらわれたとの報告があります。検査後、むくみ、尿量の減少、全身倦怠感が持続するなどの症状があらわれた場合は、ただちに受診してください。

- ・ 検査当日は検査終了まで糖尿病用薬の使用は避け、検査終了後初めての食事の後に使用してください。

副作用は？

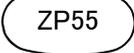
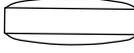
特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
急性腎不全、急性リン酸腎症 きゅうせいじんふぜん、きゅうせいりんさんじんしょう	からだがだるい、からだのむくみ、疲れやすい、意識の低下、頭痛、眼がはれぼったい、息苦しい、尿が出ない、尿量が減る
低カルシウム血症 ていカルシウムけっしょう	けいれん、筋肉の脱力感、しびれ
低ナトリウム血症 ていナトリウムけっしょう	けいれん、意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐（おうと）、食欲不振

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	けいれん、からだがだるい、からだのむくみ、疲れやすい
頭部	意識の低下、頭痛
眼	眼がはれぼったい
口や喉	吐き気、嘔吐（おうと）
胸部	吐き気、息苦しい
腹部	食欲不振、吐き気
筋肉	筋肉の脱力感
尿	尿が出ない、尿量が減る
その他	しびれ

【この薬の形は？】

形状	錠剤（楕円形の素錠）	
	表面 	側面 
色	白色～微黄白色	
大きさ	長径 約 16.0 mm 短径 約 8.0 mm 厚さ 約 6.5 mm	
重量	1.07 g	
識別コード	ZP55	

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ビジクリア配合錠
有効成分	リン酸二水素ナトリウム一水和物、無水リン酸水素二ナトリウム
添加物	ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・ 直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・ 子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・ 絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・ 余った場合は、処分の方法について薬局または医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・ 症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・ 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ゼリア新薬工業株式会社 (<http://www.zeria.co.jp>)

お客様相談室

電話：03-3661-0277

受付時間：9：00～17：50

（土日祝日・弊社休業日を除く）